

編集後記

Vol.23, No.1をお届けします。今号は投稿が少なく、総説1編、症例報告1編、Tomographics2編であった。従来は、本誌には症例報告はなかったが、査読委員の御意見もあり、事務局の金子教授と御相談のうえ、新しく設けたものである。

投稿論文の質、量が研究会雑誌の生命であり、会員の皆さんの積極的な投稿を切望しているが、編集委員会からの呼びかけをするように、次回の編集委員会でも提案しようと考えている。

本研究会の将来のあり方も熱心に討議されている。本研究会は、断層撮影法研究会から引き続いて、24年の歴史があり日医放関連の研究会中でも古い。しかし、日医放傘下の学会、研究会も多数となったし、内容的に重複もある。このような時に、本研究会も将来にわたってこのままで良いのか、新しい方向への転換を考えるべきなのか、もしそうならば新しい方向とは何か。

研究会の世話人等を中心としての検討がなされているが、会員の皆さんからのご意見も是非頂きたいと期待している。

今年の研究会大会は九州大学増田教授のお世話で、福岡市で開催される。皆さんのご参加をお待ちしています。

最後にコニカ(株)、(株)アンダーラインの御協力に感謝致します。

(宮田伸樹)

断層映像研究会雑誌

第23巻第1号 (断層撮影法研究会雑誌より通巻)

1996年9月 1日 印刷

1996年9月30日 発行

編集発行人 金子昌生

発行所 断層映像研究会

〒431-31 浜松市半田町3600番地

浜松医科大学放射線医学教室内

後 援 コニカ株式会社